

会議議事録		学校長	事務部長	教務部長
会議名	平成28年度 学校関係者評価委員会		学科	介護福祉学科
開催日時	平成 29 年 3 月 22 日(水)	18:30~20:30	開催場所	トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校 会議室
参加者	学校関係者評価委員		トリニティカレッジ	
	福田宏充:本校 卒業生		岩井学校長	
	伊藤智信:山ぼうし 施設長		宍戸事務部長	
	三木光代:神門第Ⅱ 保育園園長		山根介護福祉学科長	
	富田美菜子:保護者代表(PTA 会長)		岩田こども保育学科長	
	星野豊:保護者代表(PTA 副会長)			
議題	1 学校の現況について 2 学校評価アンケートについて 3 教職員による自己点検評価について			

No	議題	内容(決定事項)
1	学校の現況について	開校以来の入学生の推移 過去5年間の就職状況を報告する。
2	学校評価アンケートについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の会議での学内教員研修がなかなかできていないことについて、研修の場を持つことにより、指導方法など共有することができた。</li> <li>・PTA 会報の活用によって保護者への情報提供をしている。保護者解答の「わからない」が少なくなるように引き続き工夫をしていく必要はある。</li> <li>・学生からの声に対してすぐに対応できることもあれば、難しいこともあるができる限りの回答を示すことができた。</li> <li>・通学環境については学校の範疇を超える内容なので、引き続き JR へ要望していくがアンケート項目からは削除する。</li> <li>・保護者には PTA 会報でアンケート結果を伝え、新 2 年生には新年度のオリエンテーションで伝えることとした。</li> <li>・アンケートを実施することで見えた問題もあった。</li> </ul>
3	教職員による自己点検評価について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生指導の数字が下がっているが…</li> <li>→専門教育以前の指導を要するケースが多い。かなりの時間を掛けて関わっているが、適切な指導となっているのか悩みながら取り組んでいる現実がある。</li> <li>→実習で見えてくる課題もある。1 年生の実習は比較的温かく見守って今後に期待しての指導。2 年次になると求められるものが高くなる。最後の実習になるとさらに厳しい目での指導となる。</li> <li>→2 年生の実習は施設から求められる課題も多く、大変だった。確かに厳しく指導された。</li> <li>→我が子の様子を見て、実習中、涙を流すこともあったようで大変さが伝わってきた。その辛さを乗り越えて実習に向かえたことは心の成長があったからと思う。</li> </ul>

No	議 題	内 容(決定事項)
		<p>現場での学びは心の成長に繋がる。</p> <p>→確かにサポートを要する学生は増えた。2年間の学びの中で力をつけている学生もいる。クラス担任をして、初めてクラス全員が卒業時共通試験一発合格となった。クラス全員で喜び合った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人的な意見ではあるが楽しく過ごしているので問題ない。</li> </ul> <p>→こども保育学科の1期生として自覚を持って頑張っている。新入生を迎える準備をしている。歓迎準備のボランティアを申し出る学生もいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修についても点数が低い。もっと研修の機会をとの気持ちからと考える。</li> </ul> <p>→学校長を講師に教員研修を実施した。</p> <p>→保育園では勉強会担当者を決めて、園内研修を年4~5回実施している。具体的には外部より講師を招いたり、DVD視聴、職員が講師になり手作りおもちゃ作り、担当制にすると有意義な時間にしようとの気持ちも強くなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新人職員の指導を要する。</li> </ul> <p>→見ても動けない、手取り足取りの指導を要する。子供の保育をしながら、大人の指導が必要。当たり前のことを教える必要がある。</p> <p>→実習生を受け入れることで、職員が自らを振り返る良い機会となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報・募集に努力を要する。</li> </ul> <p>→独自性、地域性に配慮しながら、効率化していく必要がある。(新年度から広島校との統合化)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東館は老朽化が進む、西館とともに外回りを含め美化に取り組む必要がある。</li> </ul> <p>※全体を通してご意見をお願いしたい。外から見た学校がどのように映っているのか教えて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最近、実習・ボランティアに来た学生は、主体的な学生が多いと思う。</li> </ul> <p>→様々な体験をさせるということで取り組ませている。半強制的なところもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SHRの活用に工夫しては…読書タイム？以前本の紹介をする機会があったように思うが…。</li> </ul> <p>→SHRで1分間スピーチを実施したことがあった。趣味や関心のあることなど発表していた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークで教える側を体験する機会があると良いのでは。他者に教えることによって理解が深まると思う。教える側の気持ちもわかるのでは。</li> </ul> <p>→まさに「アクティブラーニング」。学び合うことで成長する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職フェアのイメージが掴めないのではないかと？就職フェアのリポートをして動画を流すなど工夫するとより理解しての参加になる。</li> </ul> <p>→具体的な意見に感謝。参考にしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自信がない子だったが、人前にでる機会を与えてもらい、学習とは別の学びを得たことに感謝している。役割を与えられることによって頼られることの嬉しさを感じさせてもらった。感謝している。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども保育学科が創設されたことによってより明るい印象になった。</li> </ul>
	次 回 開 催	平成29年10月予定。